

p734-1

余った食品 必要な人に

奈良の高校生が呼びかけ

奈良市の第一学院高校奈良キャンパス（通信制）の生徒らが、同市の商業施設・ならファミリーで、買い物客から余った食品を募る「フードドライブ」活動を行った。

地域課題の解決に取り組み授業の一環で、食品ロスの削減に貢献しようと24日に実施。ならファミリー内の広場で、生徒20人が協力

を呼びかけ、缶詰や調味料、シチューのルーなどが集まった。

寄せられた食品は、NPO法人「フードバンク奈良」を通じて福祉施設などに贈る予定。受け付けを担当した2年の植村圭翔さん（16）は「ボランティア活動に関心があって参加した。多くの人に寄付してもらえ、うれしい」と話した。



余った食品の寄付を呼びかける生徒ら（奈良市で）

新聞社の指示により、肖像権保護のため、記事内容に一部改変を加えています。